

平成 25 年度 南魚沼郡市図工・美術部 活動報告

部長 清水 昭博

1 研究主題

児童・生徒がいきいきと表現したり、鑑賞したりする活動を引き出す工夫

2 研究の概要

期 日	会 場	内 容
5 月 2 日 (木)	六日町小学校	図工美術部会開催 (郡市教育振興会総会後) 研究組織・研究主題・研究計画の決定
1 1 月 2 2 日 (金)	池田記念美術館	第 1 回推進委員会 郡市小中学校美術展開催計画について
1 2 月 5 日 (木)	池田記念美術館	第 2 回推進委員会 美術展会場準備
1 2 月 6 日 (金) ～ 1 2 月 2 4 日 (火)	池田記念美術館	第 5 8 回南魚沼郡市小中学校美術展開催 (出品数約 300 点) * 1 2 月 2 4 日作品撤去作業
1 2 月 2 4 日 (火)	池田記念美術館	紙工作ワークショップ 午前 部員実技研修 午後 ワークショップサポート実習

3 研究の実際

当美術部会の中心となっている活動は、郡市小中学校美術展の開催である。本年度も昨年度に引き続き池田記念美術館での開催となった。児童・生徒、保護者にとっても、本格的な美術館での開催ということで大きな励みとなっており、また、昨年同様、期間中の 1 2 月 7 日 (土) に、長岡造形大学教授の結城和廣先生から来館いただき、作品の解説会を開くことができた。当日は、たくさんの児童・生徒、保護者が来館し、盛況な説明会となった。昨年以上の来館者が来られ、多くの方々から好評をいただいた。



4 成果と課題

本年度も郡市小中学校美術展を中心に活動した。年々出品数も増加しており、保護者・地域の関心が高まっている。また、長岡造形大学の結城教授の作品解説会は多くの部員も参加し、非常に実のある研修となった。次年度以降も単なる作品展示に終わらず、こういった形で作品解説会を計画していきたい。

本年度は日程が合わず、他の研修の機会を設けることができなかったが、次年度は、より研修を深めるためにもそういった機会を増やし、部員の力量を高めていく。